



スーパー耐久シリーズ 2013 第4戦
SUPER TEC
富士スーパー耐久7時間レース



8.10 予選 SAT 11 決勝 SUN

オーガナイザー：富士スピードウェイ株式会社/富士モータースポーツクラブ 公認：一般社団法人日本自動車連盟(JAF) 認定：スーパー耐久機構(STO)/トヨタカーズ・レース・アソシエーション(T.R.A.)/NISSAN GT-R 特約サービスマン協会(ASA)/チューニングカルチャーアソシエーション(T.C.A.)
後援：小山町/静岡県市/豊野市/静岡県観光協会/小山町観光協会/静岡県観光協会/豊野市観光協会

【公式通知 No.9 1/2】

2013/7/31
事務局発行

全サポートレース宛

- 1) 指定整備場所において駐車することができるサービスカーは長さが指定されたマスの大きさ以下の車輛に限られる。搬送車は自己指定場所に収まる場合は駐車できるが、収まらない場合は P16 に駐車すること。
- 2) 指定整備場所内でのテントの設営は定められた広さの中で実施すること。また風等によって他エントラント、施設に対し損害のないように十分な措置を施すこと。また夜間、その場を離れる際にはテントを一度たたむか、足部分を短くし安全な対策を施すこと。強風などの場合にはオフィシャルの指示に従ってテントを撤去しなければならない。
- 3) 車載ビデオカメラについて
競技車両にビデオカメラ搭載予定のエントラントは、参加受付までに申請し、自クラスの車両検査時にチェックを受けること。
申請書の書式は、大会名、クラス、カーNo. エントラント名、ドライバー名、使用目的を明記すること。
使用目的として認められるものは、自己の学習を目的としたもののみとし、商業目的、不特定多数への映像の提示等については厳禁される。
- 4) コースインに際し出走前待機場所、出走前点検場所に車両を移動する時間はコースインもしくは出走前点検開始の30分前からとする。それまでは自己の整備場所から車両を移動することは禁止される。
- 5) ダンロップコーナー(10P~11P間)におけるランオフエリア走行について
2013 富士スピードウェイ一般競技規則書第17条2. に示された通り、エスケープロードに進入した車両はエスケープロードに設置されたシケインを安全な速度で通過してコースに復帰することが許される。
- 6) コーナーをショートカットしたり、ランオフエリアをそのまま走行してコースに復帰した場合、下記の処置がとられる。
公式予選：タイム短縮に繋がったと判定された場合は当該周回のタイムの抹消、もしくは、スターティンググリッドの降格。
決勝レース：結果として有利になったと判定された場合、ペナルティが科せられる。
- 7) 公式予選、決勝レースのコースインはコントロールセンター横の第2ゲートからとし、コースアウトは第1ゲートからとする。
- 8) "プラットホーム"へ立入できるサインマンの人数
各クラス、プラットホームに立入できるサインマンは下記人数であると共にオーガナイザーより配布される「識別リボン」を左肩に表示着用していなければならない。
ロードスター、86/BRZ クラス・・・2名(赤色リボン) ヴィッツクラス・2名(赤色リボン)
GT-R Prestige Cup クラス・・・2名(赤色リボン) 8Beat クラス・2名(赤色リボン)
- 9) 赤旗ライン
決勝レース時における本コース及びピットレーンの赤旗ラインは、コントロールライン及びその延長線とする。
- 10) 無線機について
今大会の無線機の使用は禁止する。



スーパー耐久シリーズ 2013 第4戦
SUPER TEC
富士スーパー耐久7時間レース



8.10 予選 SAT 11 決勝 SUN

オーガナイザー：富士スピードウェイ株式会社/富士モータースポーツクラブ 公認：一般社団法人日本自動車連盟(JAF) 認定：スーパー耐久機構(STO)/トヨタカーズ・レース・アソシエーション(T.R.A./NISSAN GT-R 特約サービス工場協会(ASAV)チューニングカルチャーアソシエーション(T.C.A.)
後援：小山町/御殿場市/裾野市/静岡県観光協会/小山町観光協会/御殿場市観光協会/裾野市観光協会

【公式通知 No.9 2/2】

2013/7/31
事務局発行

11) 今大会の各クラス指定整備場所

富士チャンピオンレースのロードスター・86/BRZクラスは、P19とする。ヴィッツレース、8BeatクラスはCパドックとし、GT-R クラスはP18とする。各クラス指定場所以外に駐車することは禁止される。

12) サービスカー駐車場所

参加者において、Bパドックに入場できる車両は受理書同封の競技車両またはサービスカーの車両通行証貼付の車両に限られる。予選・決勝時間帯における工具等を積載したサービスカーの臨時駐車場はBパドックEN EOSガソリンスタンド横とする。また、この臨時駐車場へ入場できる車両は、配布された「サービスカー」の車両通行証を貼付していなければならない。なお、走行終了後は速やかに車両指定場所(P18、P19またはCパドック)に移動すること。

13) “競技車両”車両通行証の扱い

競技車両として、パドック車両通行規制区域を通行できる時間帯は、当該競技に参加する時間帯のみとし、それ以外の時間帯については車両通行規制区域の通行はできない。

14) 公式車検を受けるのに際し、車検場付近に前日より車両を留め置くことは固く禁ずる。

ヴィッツ関東、8Beat エントラント宛

15) 公道走行チェックについて

決勝レース後に行われる公道走行チェックは車両保管解除後の15分後から開始する。また、決勝レースのグリッドを得られなかった車両もこの公道走行チェックは必ず受けなければならない。出走した全車両は公道走行チェック開始から60分間以内にチェック準備を整え、車検場及びそれに隣接した公道走行チェック待機エリアに車両を移動しなければならない。なお、公道走行チェックエリアは技術担当オフィシャルにより指示される。

以上